

プレスリリース

Website: www.nordicsemi.com

2017 年 1 月 5 日【参考日本語訳】



新ソフトウェア: BLUETOOTH 5

Nordic Semiconductor、Bluetooth SIG による Bluetooth 5 の 公式発表から 1 週間以内に、nRF52840 および nRF52832 SoC と それぞれのサポート・ソフトウェアが Bluetooth 5 対応することを発表

この中には、Nordic の最新 SoC (システム・オン・チップ) nRF52840 および高評価の nRF52832 を使用して、Nordic のお客様が最新の Bluetooth 5 規格に準拠した次世代アプリケーションの開発を即座に開始することを可能にする、本日より提供する Bluetooth 5 対応ソフトウェア・スイートも含まれます。Bluetooth 5 によって通信距離とデータ・スループット、ブロードキャスト容量の向上といった特長が加わり、これらによってスマートホームや次世代の決済用ウェアラブル端末、安全な IoT センサ・ネットワークなどの Bluetooth low energy 市場の製品範囲が再定義されることになります。

2016 年 12 月 12 日、ノルウェー・オスロ発 - 超低消費電力無線ソリューションのリーディング・プロバイダーである Nordic Semiconductor (OSE: NOD、以下 Nordic) は本日、Bluetooth® 5 ソフトウェア・スタックならびに、Nordic のお客様が Nordic の最新の Bluetooth 5 対応システム・オン・チップ (SoC) 「nRF52840」が誇るクラス最高の各種機能を使用し、Bluetooth 5 の特長である通信距離およびデータ・スループットの向上を活用してアプリケーションを開発することを可能にする Bluetooth 5 SDK を本日より提供することを発表しました。ソフトウェアは Nordic の高評価の nRF52832 SoC でもサポートされ、Bluetooth 5 の高速 (2Mbps) スループットを活用できます。

これにより、Nordic の Bluetooth low energy 無線技術を使用している Nordic のお客様は、魅力的な新しい Bluetooth 5 アプリケーションの開発にいち早く着手することができます。

Bluetooth 5 は 12 月 8 日に Bluetooth Special Interest Group (SIG) によって正式採用された、最新版の Bluetooth 無線技術コア仕様です。Bluetooth 5 の新たな特長である通信距離とスループットの向上により、スマートホームやウェアラブル端末、IoT アプリケーションに対する Bluetooth 無線技術の適合性が飛躍的に向上します。具体的にはデバイスおよびノード接続数の劇的な増加に加えて、ファームウェアのアップデート時間が Bluetooth 4.2 と比較して半分に短縮されます。

Nordic Semiconductor の nRF52840 SoC 向け Bluetooth 5 開発者向けソリューションは、Nordic nRF52840 SoC の開発者が即座に使用できるように、Bluetooth 5 の長距離および高スループット・モードをもたらす Nordic S140 v5.0alpha マルチロール・コンカレント・プロトコルスタックで構成されます。Nordic nRF5 SDK v13.0alpha は、この新しい長距離および高スループット機能を実装するアプリケーション・サンプルを提供します。また、従来の Nordic nRF52832 SoC も、最大 20 のコンカレント・リンクに対応可能な容量に加えて、新しい 2Mbps の高スループット・モードを使用した開発を可能にする、Bluetooth 5 プロトコルスタックの Nordic S132 v5.0alpha によって補完されました。

Bluetooth 5 の高スループット・モードは、ウェアラブル端末などのアプリケーション向けに新たな用途を提供するのみならず、Bluetooth 製品の使用実感も大幅に向上します。通信時間が短縮され、一般的に通信の高速化・安定化とともに全体的な消費電力の低減につながります。またさらに、2Mbps では、Bluetooth low energy 経由のオーディオの可能性も現れ始めます。現時点では仕様に含まれていないものの、これは Bluetooth low energy を使用したリアルタイム・オーディオの製品への採用につながりうる極めて魅力的な可能性です。

Nordic のプロダクト・マーケティング・マネージャー、John Leonard は、次のようにコメントしています。「Bluetooth 5 の長距離 (ロングレンジ) モードでは、500kbs と 125kbs という 2 つの新しいデータレートが導入されます。これらモードは無線関連のコーディングと相俟って、通信距離を最大 4 倍と大幅に向上させます。これに Nordic nRF52840 の最大出力の向上が加わり、約 111dBm という総リンク・バジェットを達成できます。これは Bluetooth 規格の旧バージョンと比較して大幅な向上です。これにより Bluetooth 5 は、壁や物体の透過が必要となる、カバレージが住宅全体に及ぶ屋内アプリケーション向けの有望技術となります。」

Nordic のセールス & マーケティング担当ディレクター、Geir Langeland は次のように述べています。
「このリリースによって Nordic はまたもや、極めて変化の速い業界において自社製品を補完するために、堅牢で信頼性が高く高性能な最先端ソフトウェアを提供するためにソフトウェアを社内開発するという重要性を示しました。Nordic がこの方式にコミットしているのは、それが Nordic の Bluetooth low energy 無線技術を使用する開発者の方々が高く評価し、期待するようになった柔軟性とセキュリティをもたらすものだからです。」

「実際、Bluetooth low energy の導入以来、Nordic は Bluetooth の継続的な進化プログラムを活用すべく、130 以上のソフトウェア・スタックを自社開発するとともに、これまでに当社のテストスイートで 1 億もの接続トランザクションを完了しました。」

「Bluetooth 5 は、Bluetooth において業界の飛躍的転換となります。そのため当社では、最新の Bluetooth 5 対応チップを発売するだけでなく、アプリケーションの開発を直ちに開始するために必要となるソフトウェア・ツールをすべて導入することが極めて重要だと考えています。Bluetooth 5 は、Nordic の最新の nRF52840 および実稼働対応の nRF52832 とともに、シングルチップ Bluetooth low energy アプリケーションにまったく新しい可能性の世界を開きます。商業的な視点から見て、時間を無駄にしている余裕はありません。そのため当社は、お客様がすぐに Bluetooth 5 アプリケーションや製品の開発に取りかかるために必要なツールを手にしたいと考えました。」

開発者の皆様は本日より、S140 v5.0alpha および S132 v5.0alpha SoftDevice を使用して、Nordic nRF52840 および nRF52832 上で Bluetooth 5 向けの開発に着手することが可能です。S140 v5.0 アルファおよび S132 v5.0 アルファ SoftDevice は、www.nordicsemi.com からダウンロードできます。



nRF52840 について(英語サイト)
tinyurl.com/nRF52840

nRF52832 について(英語サイト)
tinyurl.com/nRF52832

Nordic Semiconductor について
<http://tinyurl.com/NordicSemi-jp>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェント(日本国内)
株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ
早田 真由美 (ハヤタ マユミ)
TEL: 03-6809-2301
E-mail: hayata@bsbeers.com

お問い合わせ
Marketing contact: Domenica Wong
Marketing Communications - APAC
TEL: +852 3462 6283
E-mail: domenica.wong@nordicsemi.no
Website: www.nordicsemi.com